

グループ討議	事前課題	特別な持ち物
○	×	×

困った社員の効果的な指導育成法講座

～管理職・経営者は要注目、それってパワハラですよ！とは言わせない効果的な指導育成法とは～

講座時間／受講料
10:00～16:30（1日間）／会員 1 名:21,450 円（税込）、一般 1 名:42,900 円（税込）

講師名
アチーブ人財育成 代表取締役社長 諫山 敏明 氏

対象
困った社員、問題のある社員にお悩みの管理職、人事担当者の方、経営者・役員

ねらい
本講座では、“困った社員(部下)”の育成に悩んでおられる管理職・人事の担当者、経営者様向けに、どのように育成を行ったらよいかを具体的に解説します。最初に「従来の育成方法は現在の社員(部下)に適しているのか」を確認した上で、現状の部下世代の特徴について解説します。それが理解できると各世代にあった効果的な育成が可能となります。その上で広く一般的な“困った社員(部下)”への善後策・人材育成法を解説いたします。 同時に、ご参加された受講者の皆さまからどんな事例で困っておられるのかをセミナー中に直接お聞きして、同様に解説も行っていきます。“困った社員(部下)”は、「Z 世代(20 代)」「Y 世代(30 代)」や「バブル世代」、「シニア世代」の各階層にいます。ぜひご参加いただき、対応に苦慮する社員の育成方法を身につけてください。

講座カリキュラム	
1. 困った社員はなぜ発生？～働く価値観のずれ	4. 部下とのキャリア面談「1 on 1 ミーティング」
1) 上司と部下の「働く価値観」の大きなずれ	1) 実践的キャリア面談「1 on 1 ミーティング」
2) 「働きがい」と「働きやすさ」どちらを優先？	～困った社員に「ストレッチゾーン」を挑戦
3) コミュニケーションのジェネレーションギャップ	2) パワハラにならない指導法
～Z 世代（20 代）とのギャップ・「静かな退職」	～励ます・教える・任せる・正すの指導スキル
4) 困った上司になっていませんか？	3) 足をひっぱる年上部下への対応 【事例研究】
2. 部下のキャリア志向を知る	5. 部下のコミュニケーションの傾向を押さえる
1) モチベーションと自己効力感を高める支援・指導	～ソーシャル・スタイル調整
2) キャリア教育 3 つのポイント	1) 自己分析と自己理解、そして相手を知る
～Will と Can と Must のバランス	2) 4 つのソーシャル・スタイルを理解
3) 外発的動機付け（働きやすさ）と内発的動機付け	3) スタイル調整のやり方
（働きがい）の価値観	～苦手な相手とのコミュニケーションの注意点
3. 困った社員の事例研究～効果的な指導育成法を学ぶ	●研修のまとめと振り返り・気づき
1) パワーハラスメントとは？ 【事例研究】	
2) それってパワハラですよ！といわれなかったために	※内容は一部変更になることがございます。
3) 「困った部下」の現況と分析	
～中途採用（転職）者比率とシニア社員比率	
4) 大人の発達障がい「ADHD」への対応	
～メンタルヘルス不調者になりやすい	
5) 逆パワハラの対策	